

白い水が出る（放置しても白さが消えない）

原因

金属（亜鉛・鉄）、水道管内の塗料が溶け込んでいる可能性があります。

給水管に亜鉛メッキ鋼管を使用している場合は、経年劣化に伴い亜鉛が溶け出して白色になることがあります。

長年使用していない水道によくあるトラブルであり、水道管における水の滞留時間が長い程発生しやすく、開栓直後に多く見られます。

対策

白濁の原因となる亜鉛は人体に必要な成分で、多量に飲んだ場合などを除き問題はありません。

（朝一番の白い水は、亜鉛濃度が濃くなっている可能性もあるため、飲まないで下さい。）

亜鉛の溶出した水道管内では腐食がかなり進んでおり、時間と共に赤水（サビ水）も発生すると思われますので、材質の違う水道管への交換が必要です。